

防犯教育アニメーション

幼児・小学生向け【DVD・約17分】

監修 一般社団法人  
安心安全教育協会  
理事長 清永奈穂

文部科学省選定

学校教育教材・社会教育（教材）  
小学校中学年／高学年・少年向き  
特別活動・地域社会生活（防犯）

# ズッコケ三人組の ぼうはん教室

— ゆうかい・連れ去いから自分を守る —



あやしい人の5つのとくちよう

- しつこくなにかと は なしかける人
- りゆうもないのに ち かづいてくる人
- あなたがくるのを道のはしでじつと み つめてくる人
- いつでも、どこまでも、いつまでも つ いてくる人
- あなたがくるのを じつと ま ってる人

こういう人に会ったら、ん？！と注意



## 企画意図

我が国では、子供の誘拐・連れ去りといった犯罪が暮らしの中で頻繁に起こっています。犯罪者は常に、子供などの犯罪弱者を狙っています。そのため、子供の時から、「まさか自分が…」と思うのではなく「自分も被害にあうかもしれない」と積極的に防犯意識を身につけさせなければなりません。

そこで今、全国の幼稚園や小学校で展開されているのが、小さいうちから体験を通して防犯力を育てる「体験型安全教育」です。もし犯罪者が近づいてきたら、もし襲われたとしたら、どのようにして危険を回避するか、その具体例を一つ一つ子供自身に体験させていくものです。

本作品では、こうした防犯力をズッコケ三人組にも体験させながら、ただ子供の誘拐・連れ去りに「危ない」「気をつけて」という知識を教えるだけでなく、子供自身が「自分で自分を守る力」を身につけていくことの大切さを教えていくものです。

## 作品の概要

## ●たいへん! 女の子が危ない!

怪しい男に追われた女の子が走って逃げて行く。  
「なんだ?事件か!」ハカセ、ハチベイ、モーちゃんの  
ズッコケ三人組は、あわてて後を追った…

と、公園に逃げた女  
の子を拍手で迎える、  
とあるグループ。

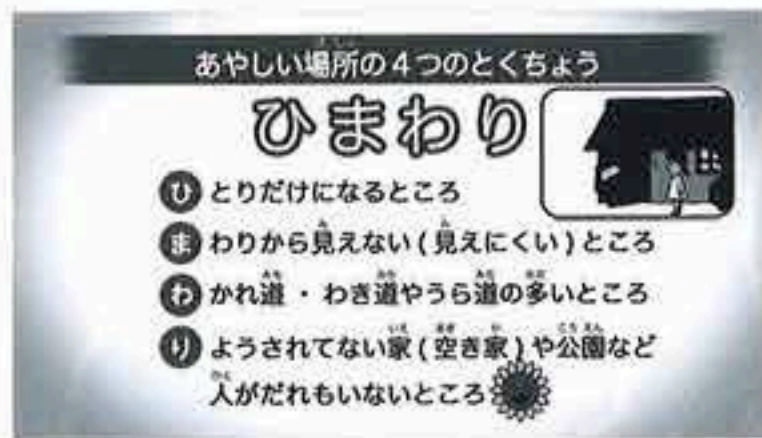


それは子どもたちが  
自分の身は自分で守るよう学習する、体験型安  
全教室に参加しているグループだった…

## ●子どものゆうかい・連れ去りが増えている

ニュースで子どものゆうかい・連れ去りが増えてい  
ると知った三人組。

先日の体験型安全教  
室の先生に、くわしい  
ことを聞きに行くこと



にした。三人が先生から教わった、怪しい人の5つ  
の特徴「はちみつじまん」、怪しい場所の4つの特  
徴「ひまわり」とは?

## ●ズッコケ三人組、安全学習を体験する

日曜日、公園では体験型安全教室が開かれている。  
襲われそうになったら、  
大声を出して叫ぶ、防犯  
ブザーを鳴らす、掴まれ  
たときの身の守り方、



ロケットダッシュ、友だちが付きまとわれて困っ



ていたら?など、  
三人は自分の身を  
守る方法を次々と  
身につけていく。

安全教室の帰り道、  
街で「こども110番の  
家」を見つけた三人。



いつも地域の人々が

子どもたちを守ってくれていることを確認。  
ズッコケ三人組の表情には、笑顔がひろがって  
いく。

企画・制作

高木裕己

藤井正和

脚本・監督

高木裕己

制作・著作

株式会社映学社

株式会社リバティアアニメーションスタジオ

■ライブラリー価格 本体 ¥65,000+税

■学校価格(幼稚園・小学校のみ) 本体 ¥33,000+税

■DVD [カラー・約17分] ■2020年

●お問い合わせ、お買い上げは……

有限  
会社 博映商事

TEL 092-741-0306 FAX 092-741-6628

〒810-0073 福岡市中央区舞鶴1-3-31-220

【HP】 <http://hakuei-shoji.jp> 【E-Mail】 [info@hakuei-shoji.jp](mailto:info@hakuei-shoji.jp)